

「ヒバクシャ国際署名」をすすめる岩手の会ニュース

人類の歴史で初めて

国連加盟国約 231 22 カ国が賛成 核兵器の禁止条約がつけられた

核兵器禁止条約の採択にあたって

茲に、核兵器禁止条約が採択され、あの悲惨な原爆投下から七十二年経って、やっと茲まで来たかと思う感じがします。

然しながら、我々被爆者や遺族の方々、そしてこの運動に献身的に活躍された先人の方が、意を共にする方々にとって歓喜に満ちた喜びであります。

その条約の要旨の第一に、すべての被爆者の苦しみに留意する。そして恒久平和の実行を認識させ、軍縮教育を普及させ、その重要性も記した項目もあります。

我々は今後、核廃棄絶は夢ではなく、將に現実に向かって進む事は間違いありません。唯我が国は被爆国でありながら、世界の主導的立場で永遠の平和と尊命を呼びかけて行く責務があり、米国の傘下に頼るとは是以て情けなく、被爆者が体験している実態を何故世界に向かって叫んでくれないのか、甚だもって痛恨の極みであります。

日本被団協は世界への挨拶で 私達は自らを救うと共に私達の体験を通して人類の危機を救おう」と決意を宣告しました。我々は生きていく限り、その悲惨な地獄の街一面に燃え盛る人骨の黄燐や悪臭の体験談を通し、非人道的な核兵器被害の実態を伝え、世界平和の実現のため頑張りましょう。これからが大事！猶一層心を引き締めて共に力を出し合い一致団結して、焦らず牛歩の如く一歩一歩しっかりと踏みしめて前進しようではありませんか！

二〇一七年七月

岩手県原爆被害者団体協議会

会長 伊藤宣夫

ネパールのカトマンズで署名千筆やり遂げる

一釜石の二本松さん一

日本を出る時、思いもなかったネパールのカトマンズでヒバクシャ国際署名を6日間やりました。



学生さんはすごい。次々と署名をしてくれます。学校で英語の教育を受けているので競い合って署名してくれます。3行の英語の横断幕を作ったので、それを指さすと快く応じてくれます。平和の願は世界共通だと思いました。イスラムの信者も、チベット仏教の尼僧さんも署名しました。制服のお巡りさんも署名するので驚きました。

女学生6人が輪になって署名する様子は、花園のような華やかさでした。

千筆(1,072人分)をやり遂げて、私は国際連帯のすごさに驚いています。平和のパワーが世界にあると知りました。日本での署名をもっと積極的にやる元気が出ました。

県立盛岡南高校下校時、校門前で宣伝・署名行動

一学校長が挨拶に来る一

11日午後4時から約40分、県原水協加盟の民青県委員会中心の若者たち、地元都南9条の会役員など9人が下校時の生徒にシール投票と署名を訴えた。



40分で76人から署名！

県被団協が事前に学校側をお願いしていたこともあり、教職員を通じて生徒たちに署名行動のことが伝えられていた。シールアンケートを使っでの対話で、核兵器禁止条約ができたこと、日本政府が反対していることを伝えながら署名を訴えた。Q1核兵器をなくしたいですか？(対話人数:73人)「はい」が68人、どちらとも言えない5人 Q2国連で核兵器禁止条約が採択されました。日本政府が条約に反対していることをどう思いますか？「良くないこと」52人。

7月15日(土) 11:00~12:00
いわて生協店舗でいっせい行動

●ペルフ仙北 ●ペルフ牧野林 ●ペルフまつぞの
店頭・店内署名コーナー付近

※署名用紙、配付チラシ、筆記用具、横断幕、ポスター等は事務局が用意します。

